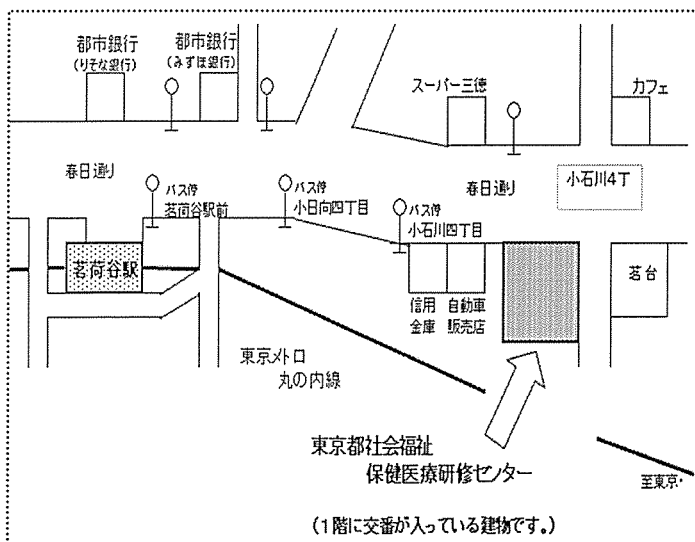


医療と司法のはざまにいる精神障害者の支援

目 的	医療と司法のはざまにいる精神障害者を取りまく社会システムについて学び、地域の支援者ができることを考える
対 象	23区・島しょの行政職員、医療機関職員、その他精神保健福祉関係機関職員等
定 員	250名
日 時	平成28年11月15日（火） 9：30～16：00
会 場	東京都社会福祉保健医療研修センター 講堂

プログラム

時 間	講義名および講師	内 容
9：30 ～ 11：45	医療観察制度における 支援の実際 東京都立松沢病院 精神科部長 黒田 治	医療観察法制度の概要・処遇の流れについて学ぶ。 また、支援の実際についても学び、地域関係機関がどの様に連携できるかを考える。
13：00 ～ 16：00	司法と精神医療 昭和大学附属烏山病院 院長 昭和大学医学部精神医学講座 教授 岩波 明	精神障害者が犯罪行為に至った場合の責任能力の考え方、処遇の歴史について学ぶ。 また、現在の関連法と処遇の流れ、現状と課題についての理解を深める。



【研修会場】

東京都社会福祉保健医療研修センター
東京都文京区小日向4-1-6

＜交通機関＞

- 1) 東京メトロ丸の内線『茗荷谷駅』下車 徒歩8分
- 2) 都バス02系統 錦糸町駅発 大塚駅行き または 都バス02乙系統 東京ドームシティ発

【問い合わせ先】

東京都立中部総合精神保健福祉センター
広報援助課 広報研修担当
〒156-0057
東京都世田谷区上北沢2-1-7
電話 03-3302-7704

駐車場・駐輪場の用意はございません。
公共の交通機関をご利用ください。